

組 研 核 大 東  
紙 報 採  
確 英 島 川 任 責  
子 潔 茶 間 者 編  
本

N0313

大きな歩み  
を  
新年度



54年前期組合委員長

益川敏英氏に決まる

新委員長 挨拶

親愛なる核研組々  
会員のみなさん、この  
たび委員長に就任され  
ました益川です。高知  
出張の途、みなさんに  
直接挨拶出来ないと  
とを残念に思います。  
今、日本では、軍事  
フアンダムへの道、有  
事立法が計画され、進  
歩をなく、反動以外の  
何物でもない元号法制  
化が進められています  
。また、沖電気では多  
量の指名解雇が断行さ  
れました。生活に目を  
やれば、物価は高く、  
一向に生活は楽には成  
りませんが、自民党政  
府は大企業本位の財政  
政策の結果を生じた借  
金財政、赤字財政を假

等なりに救うため、大  
中物価と昇を意図する  
一般消費税を課税して  
います。この様に私達  
を取りまく情勢はきび  
しく、内争も見過し  
はけつても明るいと  
申せません。しかし、  
世界のどの国でもよい  
、百日、二百日前と比  
較して見れば、有史数  
千年の歴史を大きく見  
れば明らかのように、  
人類の歴史は常に進歩  
の歴史でした。一時的  
な逆流があつても常に  
大きな流れは進歩の方  
向でした。ゆく着が力  
を合と団結の輪を更に  
広げて行くなら、日本  
の夜明けもそう遠くは  
ないと思います。

一万、折に利しては  
改組補充計画も山場  
さしかかり、核研がど  
の方向へ行くのか、こ  
の改組補充がゆく着の  
側から見たとき、進歩  
なのか退歩なのか、そ  
の内容を決めて行く重  
要な時期にまてあり、  
まさしく組合の昇の差  
金が向われています。  
私達は、この改組補充  
をゆく着の権利の拡大  
、ゆきがいのある段階  
につなげるものにしな  
ければなりません。  
この重要な時期に委  
員長に選ばれました事  
ことを光栄に思つと同  
時に、身の引きしめる  
思いがします。

組合員のみなさん  
、79春斗、勝ち八何け  
く、がんばりましょ  
う。  
憲法に明記されて  
る理かて文化的な生  
活の出来る賃金を確  
得しませう。  
明るくゆきかいのあ  
る駆場作りに、がん  
ばりましよう。  
ゆく着の権利の拡大  
を勝ち取りましよう  
（一九七八年一月  
一八日）  
益川敏英記